

やはり違うプロの味
料理人が太巻き実演

特養でイベント

天童

天童市の特別
養護老人ホーム

明幸園（桜井嘉宏施設長）

で28日、隔週日曜恒例の「コミュニティカフェ」が開かれ、平成最後の開催は太巻きの実演で盛り上がった。

腕前を披露したのは市内の居酒屋「とくとく」主人



の辻村徳雄さん(61)で、東京や大阪ですし店や割烹かっぽうを渡り歩いてきたこの道43年のベテラン。利用者や住民が取り囲み、スタッフが実況を行った。辻村さんが「ご飯はちよつとでいい」と解説し、かんぴょうやアナゴ、卵、エビの具材を巻いて80人分を仕上げると、大きな拍手が送られた。

近くを通過した県縦断駅伝競走大会の応援から戻った子どもたちが合流してから会食が始まり、参加者は「やっぱりプロは違う」「こつが分かった気がする」と語り合っていた。

(阿部研一)

出来上がった太巻きを披露する辻村徳雄さん(右)

天童市・明幸園